

2004年9月7日
東日本旅客鉄道(株)
(株) ル ミ ネ

株式会社ルミネによる、株式会社ジーンの経営権取得について

東日本旅客鉄道株式会社のグループ会社である株式会社ルミネは、8月25日(水)に株式会社ジーンの発行済株式総数の70%を取得いたしました。

株式会社ジーンは“ 知ること、学ぶこと ”を基本理念とする教育雑貨店「ザ・スタディールーム」を全国に9店舗展開しています。「ザ・スタディールーム」は、知的好奇心を醸成する他に類を見ないオンリーワンの業態であるため、多くのマスメディアに取り扱われるとともに、様々な商業施設から出店依頼のある注目ショップです。

株式会社ルミネは、知ることの喜び、学ぶことの楽しさを体感できる場を提供することは大きな社会貢献に値すると同時に、株式会社ジーンの商品企画・開発などのノウハウは、株式会社ルミネの企業価値を高め、新たな顧客の開拓や既存業態との相乗効果を生み出すと判断し、経営権取得の決定をいたしました。

今後ルミネは、ジーンを迎えることで、これまでの「衣食住」を中心とした展開に加えて、21世紀社会で最も成長が期待される「知」のビジネスモデルの創出に挑戦していきます。

株式取得数

(株)ジーン株式 28,000株 (発行済株式数 40,000株)

取得年月日

2004年8月25日(水)

取得先

(株)ジーン代表取締役社長 清水清二氏 ほか個人株主

ジーン (=GENE): 遺伝子の意

< 今後の展開について >

ジーンは、「ザ・スタディールーム」事業9年の運営実績が評価され、我が国唯一の総合科学博物館である国立科学博物館(独立行政法人)と、博物館内のミュージアムショップ活性化のための業務提携に関する「基本合意書」を2004年6月に締結いたしました。

また、国立科学博物館と共同で様々なオリジナル商品開発を行い、博物館ミュージアムショップ及び教育雑貨店「ザ・スタディールーム」での販売を通して、自然科学の全国への教育普及を協力して進めていきます。

< 参考 >

株式会社ジーンの概要

| | |
|-------|---|
| 会社設立 | 1968年6月14日 |
| 本社所在地 | 東京都世田谷区北沢2-36-9 |
| 資本金 | 20,000千円 |
| 代表者 | 代表取締役社長 清水 清二 |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none">・オリジナルブランド「ザ・スタディールーム」によるショップ業態開発事業および販売・市場調査、事業構想立案、商品計画、商品デザインおよび店舗開発に至る企画業務全般・様々な分野のスポーツウェアと一般衣料および関連アクセサリーの商品開発事業 |
| 売上規模 | 約3億円（平成15年度実績） |
| 会社沿革 | 1968年6月14日 前進である株式会社ワールドニット設立 1992年11月1日 商号を株式会社ジーンに変更 1995年10月7日 自社ブランド「ザ・スタディールーム」下北沢店オープン |

「ザ・スタディールーム」について

「知ること、学ぶこと」を理念とする教育雑貨店で、知的好奇心溢れる商品を多数取り揃えた、まさに「小さな自然科学博物館」的な店舗です。ただモノだけを販売するのではなく、子供の頃の旺盛な好奇心が教えてくれた「ドキドキ」や「ワクワク」体験と一緒に販売しています。実際にモノを観たり聴いたり触ったり話をするすることで、「知る」ことの喜び「学ぶ」ことの楽しさを感じていただけるお店です。

< 具体的な商品内容 >

恐竜や、化石、鉱石、貝、昆虫などの標本や模型。実物大の骨格模型から人体の様々な医学模型。地球儀、ホームプラネタリウム、天球儀、星座表など天文学グッズ。絵本から専門書。虫眼鏡や顕微鏡から視力表、コンパス、望遠鏡、聴診器まで、自然や生命を観察するための道具。試験管、リトマス試験紙、水質検査キット、ビーカー、フラスコ、アルコールランプ等の実験道具。恐竜発掘キットや風船モビール、宇宙ゴマ、万華鏡など「仕掛け」への興味を誘うもの。再生紙や廃材による文房具など約4000種類。

現在、JR東日本グループでは、上野駅店（キヨスク直営）、仙台店（エスパル）、町田（ルミネ）、東京駅（鉄道会館）の4店舗。それに加え、下北沢本店、恵比寿三越店、静岡店、京都河原町店、福岡店の計9店舗を展開しています。



(ルミネ町田店)



(恵比寿三越店)



(商品例 宇宙)



(商品例 鉱石)



(商品例 実験)



(商品例 恐竜)